まちの風景

身近な自然と触れ合おう

4/11 黒浜貝塚

子どもたちがさまざまな遊びを通して、周囲の人と協力することや自然と触れ合うことのたいせつさを学ぶ「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」。今回のイベントは、新型コロナウイルス感染症の影響により、屋外活動の機会が減少している子どもたちのために行われました。さまざまな年代のボーイスカウトとともに、子どもたちは的あてや暗号ゲームなどを楽しみながら取り組んでいました。

ボーイスカウト蓮田第1団団委員長の栗原均さん（写真左）と第3団団委員長の大塚利昭さん（同右）は、「今後も子どもたちがさまざまな世代の人と交流ができる場を設けられれば良いと思っています」と話してくれました。

ぽかぽか陽気に包まれて

4/16 根ヶ谷戸公園

親子で外でのびのび自由に遊んでもらうことを目的に、子育て支援センター「とねのえんがわ」（とねの会はすだ保育園内併設）は、根ヶ谷戸公園で「青空支援センター」を開催しました。青空の下、職員がペープサート劇や読み聞かせなどを行い、子どもたちはワクワクしながらお話の世界に想像力を働かせていました。また、保護者が育児の悩みや不安を語り合う場も設け、保護者同士の交流も図られました。

初めてイベントに参加した長谷川千香さん・心咲ちゃんは、「同年代の子どもたちと久しぶりに外で遊ぶことができました。外で遊ぶことで、春をより身近に感じることができました。また機会があれば参加したいです」と笑顔で話してくれました。

公園で遊ぼう

4/19 西城沼公園

西城沼公園にロープで作られた山を登って遊ぶザイルクライミングや市内で初めてとなるバスケットボールの3×3コートなどの遊具が新設され、公園内は遊具で楽しむおおぜいの家族連れや子どもたちでにぎわっていました。子どもたちは遊具に集まると元気いっぱいに遊び始め、ザイルクライミングで手足を工夫し慎重に足を置きながら頂点を目指したり、3×3コートでドリブルやシュートの練習をしていました。

ザイルクライミングで仲良く遊んでいた荒井守行さん・桃加ちゃんは「久しぶりに西城沼公園に来たら新しい遊具があり、驚きました。娘も楽しそうに遊んでいたのでまた一緒に来たいと思います」と笑顔で話してくれました。

多様なニーズに対応します

4/27 蓮田駅西口行政センター

この日は、蓮田駅西口行政センターに各種証明書発行のために行政サービスコーナーを訪れたかたや、親子で子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」に遊びに来たかたなど、さまざまな目的のかたが訪れていました。

プレックス・キッズ内にある子育てひろばを利用した神山恵さん・零くんは「身近にこのような施設があってとてもうれしいです。遊びに来たお子さんたちとも交流できるので、子どもの社会性を育むことができると思います」と話してくれました。

蓮田駅西口行政センターは、4月2日にオープンしました。幅広い住民サービスの提供が可能な利便性の高い施設として、蓮田駅西口の中心的な役割を担っていきます。